

秦野市立 東幼稚園

令和7年3月発行



〈めざす東幼稚園像〉

- 幼児・教師が生き生きと活気のある幼稚園
- 保護者や地域から信頼される幼稚園
- 安全・安心な環境で地域の子育てを支える幼稚園

東幼稚園は毎年、サクラソウで子どもたちの卒園・修了をお祝っています。3月17日に行われた卒園式は天候に恵まれ、一人ひとり、自信をもって証書を受け取ることができました。『さよならぼくたちのようちえん』の歌を手話で歌ったり、胸を張って退場したりなど、感動的な式となりました。来賓の方からも、「園歌にあるようにお山のふもとの素敵な幼稚園ですね。」「子どもたちがのびのび育っています。」といった感想をいただきました。2年間で子ども達は心豊かに大きく成長しました。小学校に行っても自分らしさを大切に頑張ってください。

2月27日 魅力いっぱいの蓑毛地区を歩いてきました！ ～年長児のお別れ遠足～

東幼稚園で毎年恒例になっている年長児の蓑毛大日堂までのお別れ遠足。蓑毛地区には素敵な場所がたくさんあります。『桜ともみじのわくわく広場』もそのひとつ。今年はまだ寒さが残り、残念ながら咲いてはいませんでした。おかめ桜や河津桜など6品種、120本の桜が次々に咲く光景はとても見事です。機会がありましたら、ご家族で訪れていただきたい場所です。その後、近くのペリー園に立ち寄り、いちご摘み体験をさせていただきました。自分で摘んだいちごをみんなで食べる醍醐味、子ども達にとって格別だったようです。大日堂は、木造二王立像の修理に伴い、仁王門の通路が閉鎖されていましたが、奥にある地藏堂で住職さまから命あるものへ感謝することの大切さについてお話を聞きました。緑水庵では、お弁当や持参したおやつを食べ、友達同士会話が弾んでいました。緑水庵の施設内も見学しました。たくさん歩きましたが子どもたちは元気いっぱい、体力がついてきたことを実感しました。地域を歩いてまたひとつ自分たちが住んでいる東地区の素敵な場所を発見できました。地域の皆様には、大変ご協力をいただきました。感謝申し上げます。ありがとうございました。



蓑毛の棚田を歩きました。
山が段々近くなりました。



真っ赤ないちごを摘み、みんなで食べました！甘くておいしかったね。



いっぱい歩いた後、緑水庵の庭でお弁当を食べました。

もうすぐ年長さん！新しいお友達が入園するのを楽しみにしています！

年少児は、毎日が楽しそうで、みんな仲良く仲間意識をもって生活してきました。何かあっても、「ごめんね」の言葉で仲直りができ、すぐに笑顔が戻ってきました。園庭を思いっきり走る姿にもたくましさを感じられるようになりました。体力がつき、身のこなしもよくなりました。いろいろな経験をして心も体も大きくなりました。年長児から引き継いだうさぎの飼育当番も張りきって行ってくれています。年長児とのお別れ会では、自分達で企画した手遊びや、ふれあいゲームで年長児と一緒に遊んだり、ペアの年長児に「そつえんおめでとう」のメダルを作ってプレゼントしたり、「ありがとう」の気持ちをいろいろな形で表すことができました。みんなで植えた花壇のチューリップも次々に開花してきました。新しい年少児が入園してくるのを楽しみにしている子ども達です。



年長児にありがとうの気持ちを込めたお別れ会、大成功でした！



3月上旬、大津先生とじゃが芋植えをしました。
「大きく大きくなあれ！」



地域に春探しに行きました。
地域マップを見たり、記念写真も撮りました！



10月にみんなで植えたチューリップ。徐々に咲き始めました。春ですね！